

## 第15回 Mine 秋吉台ジオパークマラソン大会会長歓迎あいさつ



大会会長（美祢市長） 篠 田 洋 司

第15回 Mine 秋吉台ジオパークマラソンが、たくさんの参加者の皆様をここ「国定公園秋吉台」にお迎えして開催できますことは、この上ない喜びであります。全国各地から本大会に御参加のランナーの皆様を心から歓迎申し上げます。こうして大会が盛大に開催できますのも、ひとえに大会関係者の皆様の御苦勞あつてのものであります。深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響により、第12回大会から第14回大会まで開催を中止しておりましたが、第15回大会については、一部規模を縮小して開催することができました。

「Mine 秋吉台ジオパーク」は、日本最大級のカルスト台地である「秋吉台」や、日本屈指の大鍾乳洞「秋芳洞」をはじめとする様々なジオサイトを有しており、本大会は、正にその貴重な地質資源である地球の公園を走ることができる大会であります。

本大会は、5 kmの部とハーフマラソンの部で構成されており、それぞれの走力に応じたチャレンジが可能となっております。いずれのコースにおいても、山焼き後に漆黒の大地が広がる秋吉台の雄大な景観を楽しむことができます。特にハーフマラソンは、秋吉台の地形をそのまま体感できる最大高低差約133mのタフなコースとなっております。ランナーの皆様には、必ずや御満足いただけるものと確信しております。

本大会には、山口県出身で中国電力陸上競技部アドバイザーとして御活躍中の油谷繁さんをゲストランナーとしてお迎えしております。私をはじめ、ランナーの皆様も、油谷選手の走りを楽しみにされていることと思います。

長年ランナーの皆様に愛された Mine 秋吉台ジオパークマラソンは、今回で最後の開催となります。来年度以降は、内容を刷新し、新たな大会として開催する予定としております。引き続き御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりますが、大会の開催に長らく御支援、御協力を賜りました全ての皆様に改めて深く感謝いたしますとともに、最後の大会が活気あふれるものとなるよう、ランナーの皆様の御健闘を心から祈念申し上げます、歓迎の挨拶といたします。